

令和元年度

事業報告書

(公財)しまね産業振興財団

目 次

I. 概要と展望	1
II. 業務総括	2
III. 事業の取り組み	
1 経営支援課の事業	5
2 しまねソフト研究開発センターの事業	14
3 新事業支援課の事業	17
4 販路支援課の事業	20
5 石見事務所の事業	27
6 総務企画課の事業	30

■ 参考

令和元年度事業の事業評価（成果目標と行動目標）	32
-------------------------	----

令和元年度事業報告

I. 概要と展望

日本経済は、2012年11月から戦後最長と言われる緩やかな景気回復を続け、この間高い水準の企業収益と雇用・賃金の改善が図られてきた。

2019年10月の消費税率の10%への引き上げで第3四半期のGDPはマイナスとなったものの、景気基調の継続若しくは緩やかな景気後退局面と予測されていた。

しかしながら、2019年12月に中国武漢市で新型コロナウイルスが確認されてから世界の経済は一変した。

感染の拡大は、アジア・ヨーロッパ・米国など全世界に瞬く間に広がり、多くの感染者と死者が発生、各国は都市封鎖や行動制限・移動禁止等の措置をとることとなった。

これに伴い、国内の実体経済も深刻な打撃を受けている。

需要面では、個人消費の低迷や財貿易の減少、観光・交通・飲食等の低迷による内需・外需の蒸発。

供給面では、生産活動の停滞やサプライチェーンの寸断、流通システムの阻害によるコストの増加など。

今回のコロナ禍は、リーマンショックを超える戦後最大の経済危機と言われ、日本経済の現下の最大の課題は、感染期間中の経済へのダメージを最小限に抑えること、そして終息後のいち早い景気回復を図ることといえる。

脆弱な経営体力や人材不足という課題を抱える島根県の中小企業にとっては、今回の経済危機をいかに乗りきるか正念場を迎えており、またポスト・コロナを展望して新しい時代への企業運営も求められてくる。

しまね産業振興財団では、これまでも県内企業の経営体質の強化とイノベーションへの取組みを推進すべく、経営・技術・販路・IT・雇用など総合的な支援活動を行ってきました。

今回、コロナ禍という島根県経済にとっても最大の試練を前にして、行政や他の支援機関と更に連携を強め、多くの県内企業を総力戦で支援できるよう務めてまいります。

II. 業務総括

令和元年度、財団は、意欲ある県内企業や創業者が抱える様々な相談に対し、アドバイスや各種支援を行いました。

特に、売上および利益を拡大しようとする意欲的な県内企業に対しては、「新分野進出」「生産性向上」を重点テーマとして支援を行ったほか、「HACCP導入」が義務化された食料品製造業に対しては、衛生管理の向上や規格・認証の取得への支援も重点的に取り組みました。

新分野進出への支援

県内産業に波及効果の高い新製品、新技術などの開発に挑む企業には、国の競争資金等を活用し、研究開発の取組みを支援しました。

また、海外市場の開拓に挑む企業には、市場調査、販路拡大への取組みを支援しました。

生産性向上への支援

県内ものづくり企業のIoT導入による生産管理の効率化や、生産現場のムダ削減などを推進し、各社の生産性向上への取組みを支援しました。

また、従業員の技術力向上や高度人材の採用によって、生産性向上に挑む企業には、セミナー開催、有料職業紹介事業者などを活用し、各社の取組みを支援しました。

HACCP導入への支援

衛生管理の意識醸成のため管理技術、食品表示についてのセミナーを開催するとともに、衛生管理向上の取組みに対して、専門家派遣、認証取得助成を行いました。

1. 総事業費

(単位：千円)

事業支出		R1年度	H30年度	増減 (R1 - H30)
公益 事業	補助事業（助成金等）	156,268	153,669	2,599
	支援事業 （専門家派遣、商談会等）	405,888	429,400	△23,512
	設備貸与	202,391	220,806	△18,415
	人件費	174,778	169,866	4,912
	小計	939,325	973,741	△34,416
収益事業（施設管理）		232,263	228,664	3,599
管理費		80,953	82,774	△1,821
合計		1,252,541	1,285,179	△32,638

2. 企業支援の状況

支援実績の総数は、支援企業数 2,091 社、支援件数 8,137 件となった。

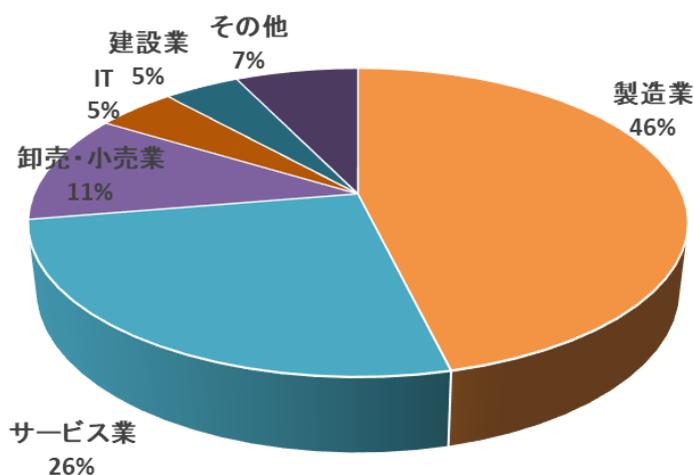
【区分別支援実績】

	令和元年度		平成30年度	
	企業数(社)	支援数(件)	企業数(社)	支援件数(件)
支援総数	2,091	8,137	1,858	7,421
総合支援※	359	4,239	337	3,906
新規相談	702	1,578	609	1,277

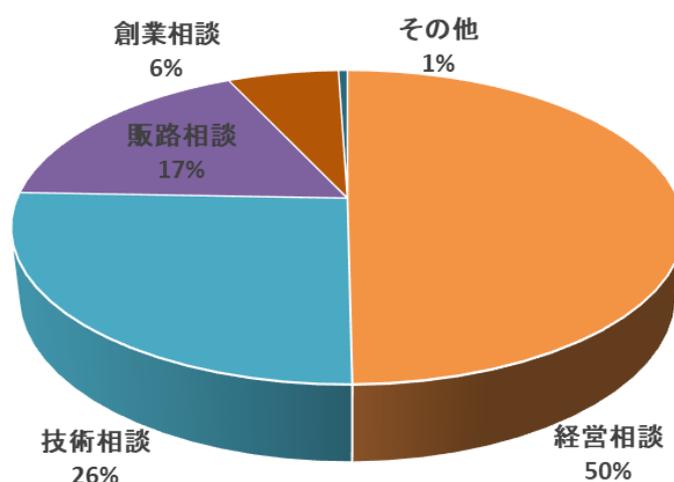
※複合的な課題に対して財団各課等との連携で支援した先、伴走支援を実施した先の実績

【相談の内容】

業種別相談件数割合



内容別相談割合



よらず支援拠点事業の活用増加等から、新たに相談を受けた企業数が前年より 91 社増加し、全体でも支援企業数が 233 社増加した。

具体的には、サービス業での経営相談、販路開拓に係る相談が対前年比で大きく増加した。

3. 顧客満足度

島根県の産業支援施策を実施する公益機関として、その活動を常に改善するとともに、効果的な施策立案の参考にするため、**企業及び支援機関等**を対象に財団の活動に関する満足度調査を実施した。

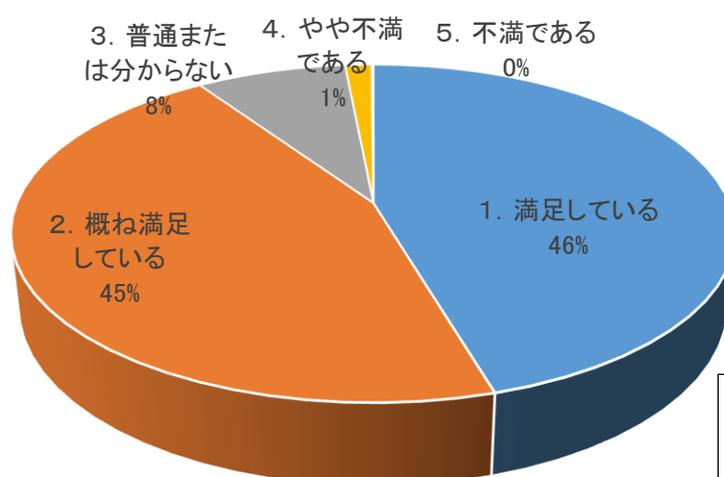
【調査結果】

高満足度率※ 90.4% 《目標値100%》

※回答区分5つのうち、「満足」「概ね満足」の回答割合

(参考) H30年度：91.4% 対前年△1.0ポイント

《回答割合》



調査対象先：

(1) 財団を活用した企業等 3,497 先

(2) 県内産業支援機関等 71 先

調査方法：アンケート調査

回収率：81.6%

「満足している」と「概ね満足している」の合計は90.4%となり、前年度の91.4%より1ポイント減少した。

「普通」は1.1%増加した一方、「やや不満」「不満」の合計は1.5%となり、前年度よりわずかながら減少した。

引続き9割以上の方から高い評価を頂いているが、約8人に1人の方は活用に対して満足いただけていない（利用効果がみえない）結果となった。

今回の調査では、改善に繋げる具体的な内容を把握できるようアンケート内容の見直しを実施し、調査する事業区分毎に、満足または不満の理由を具体的かつ回答し易いよう改善を図った。改善して得られた調査の結果を元に、全体目標の「顧客満足度100%」達成に向けて、今後とも利用ニーズの把握や事業の改善に努めたい。

また、より多くの企業に活用頂くため、セミナー・講座のオンラインでの双方向発信の試行や、電話及びWeb会議等を駆使した経営指導、資料及び動画配信等による事業説明会を開催するなど、様々な工夫を用いて財団の周知広報に努めていきたい。

Ⅲ. 事業の取り組み

1 経営支援課の事業

県内企業に対する令和元年度の支援実績は、2,091社に対し8,137件（新規相談受付企業702社）であり、前年度実績比10%増加した。このうち359社については、経営体質の強化に向けて経営・販路・技術等、総合的・継続的な支援を実施した。また、市町村や他の産業支援機関との連携相談対応は1,537件となった。

（総合相談グループ）

（1）総合相談及びコーディネート

決算額 26,314千円

各種相談への対応、マッチング等を行うとともに、経営の革新に意欲的に取り組む企業、創業者の経営計画達成に向けて助言・支援を実施した。

実績値 CS調査による不満足度率 1.3%（目標値：0%）

総合コーディネート（相談）件数 2,091社（延8,137件）

《相談区分内訳》

（単位：件）

相談 業種	経営相談				技術相談			販路開拓	創業	その他	小計
	新商品 新事業経 営革新	経営一般*	資金 財務	IT活用	技術相談	研究開発 補助金	知的財産				
製造業	153	1,516	39	59	73	348	509	1,001	49	14	3,761
卸・小売業	22	416	23	16	15	71	182	141	37	4	927
建設業	23	123	24	9	23	38	95	22	3	1	361
IT	1	65	14	222	8	11	10	12	29	6	378
サービス業	64	906	63	94	51	108	309	201	321	8	2,125
その他	18	161	1	21	19	30	198	48	80	9	585
小計	281	3,187	164	421	189	606	1,303	1,425	519	42	8,137

（地区別相談企業内訳：県東部1,174社、県西部507社、県外388社、海外21社）

（2）よろず支援拠点

決算額 53,821千円

商工団体・地元金融機関等の経営革新等認定支援機関や財団内専門スタッフと連携し、小規模事業者等が抱えるあらゆる課題に対応するため、5名のコーディネーター、17名の専門コーディネーターを配置し、適切なコーディネート、専門家派遣や課題解決に向けた適切な支援体制を組みながら5,169件（前年度比15%増）の相談対応を行った。

実績値 相談件数 2,128件（※総合相談件数に含む）

※国事業の集計値 5,169件（目標値：2,300件） 1相談複数相談区分あり

セミナー開催回数 19回 参加者181人

(3) 経営力の強化促進

①経営力の革新支援

経営革新に意欲的に取り組もうとする県内中小企業に対し経営革新計画及び経営力向上計画の策定並びに各種助成制度活用への支援を行うとともに、経営革新計画承認・助成事業採択となった企業には、計画実行面でのフォローアップを実施した。

実績値 承認取得等企業数 44社 (目標値: 42社)

経営革新承認取得企業数 7社、労働生産性向上計画書 3件
 国等の施策活用に向けた支援活動 34件

ア. 経営革新計画等承認支援・フォロー

決算額 7,296千円

経営革新計画が承認された企業数 7社

《計画革新計画承認支援企業内訳》

地区/業種	製造業	建設業	サービス業	計
県東部	4		1	5
県西部	1	1		2
計	5	1	1	7

イ. 国等の施策活用に向けた支援活動

県内企業が経済産業省などの施策活用に向けた支援を行い10件(交付決定額約88百万円)の活用につながった。

事業名	支援件数	採択件数
ものづくり・商業・サービス経営力向上支援補助金(国) (※先端設備導入計画等確認書提出含む)	34	10

決算額 44,182千円

ウ. 地域経済牽引企業及び連携企業を対象とした生産設備導入支援

地域未来投資促進法に基づく地域経済牽引企業及び連携企業を対象に、生産設備導入の助成を行った。

実績値 交付決定企業数 4社 (目標値: 13社)

交付決定額 19,875千円

・ 交付決定企業（地域経済牽引企業） 【4社】

企業名	事業名
協栄金属工業(株)	ロボット及びスポット溶接機導入による一括受注生産拡大事業
浅尾繊維工業(株)	中価格帯商品の販売拡大に向け NC 型キルティングマシン導入による少量多品種生産体制の強化
(株)ゼンキンメタル	業容拡大を目指した仕組（平準化／システム構築）づくり
(株)協栄ファスナー工業	生産工程の自動化による量産体制の強化及び取引拡大

エ. IoT等を活用した生産技術の導入支援

決算額 11,548 千円

県内製造業における IoT等の導入を促進するため、意識啓発のためのセミナー開催や専門家派遣、IoT技術等の導入・実証のための助成事業等を実施した。

実績値 ものづくりIoT体験会 2回
 伴走型IoT導入実証プログラム 4件
 助成金交付決定件数 2件

・ 次世代生産技術（IoT, AI 等）導入助成金交付決定 【2件】

企業名	事業名
(株)キグチテクニクス	半 AI 機能を用いた試験片加工に特化した NC プログラムの自動作成
中浦食品(株)	AI を活用した不良品の判別システム導入による生産性の向上

オ. 国際規格等取得の促進

決算額 3,440 千円

県内製造業等の経営力・技術力・受注力強化を図るため、ISO9001等の国際規格等の認証取得に必要な経費（審査登録費用、コンサルタント費用）の一部を助成した。

実績値 交付決定企業数：3社3件、決定額2,970千円（目標値：4社）

企業名	業種	認証内訳
和光情報システム(株)	情報通信業	ISO27001
(株)バイタルリード	建設コンサルタント 情報通信業	ISO27001
松江山本金属(株)	金属加工製造業	ISO9001

カ. HACCP対応の促進

決算額 2,000 千円

(ア) 衛生認証の取得促進

食品製造業の衛生管理や品質管理の知識習得や管理計画等の策定を推進するため、HACCP計画策定時に必要となる経費（審査登録費用、コンサルタント費用）の一部を助成した。

実績値 交付決定企業数：1社1件、決定額1,000千円（目標値：3社）

企業名	業種	認証内訳
(株)大磯	食品製造業	FSSC22000

(イ) HACCP関連セミナー

2020年6月以降に義務化されるHACCPへの取組みについて、県内延べ12カ所においてHACCP導入に向けた手順書作成の演習を実施した。

実績値 隠岐会場：26社33名、松江会場：27社38名

出雲会場：38社50名、川本会場：2社3名

浜田会場：26社38名、益田会場：17社22名

満足度83.3%

◎H29年度からの累計参加者数：507社816名（延べ）

※詳細については、P28の石見事務所「(1)食品製造業向け（HACCP関連）セミナーの開催」参照。

(4) 専門家の派遣

決算額 43,616 千円

企業の競争力強化及び課題解決手法の定着化を目的に、県内ものづくり企業に対して生産管理や品質管理などの各種専門家を派遣した。

実績値 派遣件数95件（ものづくりアドバイザー：64件、ミラサポ：31件）

（目標値 アドバイザー派遣件数：90件）

①個別企業への専門コンサル派遣

ア. 財団の専門家派遣（ものづくりアドバイザー派遣事業）

○ものづくり企業（食品製造業を除く）

実績値 課題解決率100% アドバイザー派遣件数：36件、派遣回数：171回

（目標値 課題解決率90%）

《テーマ別派遣件数》

地区/テーマ	経営力の向上	技術力の向上	販路開拓	創業・再チャレンジ	事業承継	その他	計
県東部	15	3	4	—	2	1	30
県西部	2	2	—	1	—	1	6
計	17	10	4	1	2	2	36

○食品製造業

実績値 課題解決率100% アドバイザー派遣件数：28件、派遣回数：149回
 (目標値 課題解決率90%)

《テーマ別派遣件数》

地区/テーマ	経営力の向上	技術力の向上	販路開拓	その他	計
県東部	19	2	1	1	23
県西部	5	—	—	—	5
計	24	2	1	1	28

イ. 国の専門家派遣(中小企業・小規模事業者ワンストップ総合支援事業/ミラサポ)

業種	製造業	卸・小売業	建設業	宿泊業	サービス業	不動産賃貸業	その他	計
県東部	6	10	2	—	4	1	—	23
県西部	—	1	—	2	1	—	2	6
他	—	—	—	—	2	—	—	2
計	6	11	2	2	7	1	2	31

計画実行面での側面支援として、国制度の専門家派遣により31件を実施した。

②現場改善塾の開催(集合研修)

県内ものづくり企業の収益力強化において生産現場の抱えるムダを徹底的に洗い出し、改善に取り組むための集合研修等を開催し、工場のトータルコストダウンを「工場マネジメント」手法で実践していく取組みを推進した。加えて、アドバンス編・上級編として従来の原価管理、変種変量生産等の他、新たに管理者育成をテーマとした集合研修を加え、全5テーマを開催した。

講座名	講師	開催時期	回数	企業	人数
ものづくり工場管理実践塾 (松江会場)	(公財)日本生産性本部 鍛治田 良氏 小林 俊介氏	(集合研修) R1.6~R2.1	4回	20社	49名
ものづくり工場管理実践塾 (出雲会場)	(公財)日本生産性本部 鍛治田 良氏 小林 俊介氏	(集合研修) R1.6~R2.1	4回	13社	35名
ものづくり工場管理実践塾 (周辺視目視検査編)	周辺視目視検査研究所 佐々木 章雄氏	(集合研修) R1.5	1回	22社	62名
		(個社派遣) R1.5、R1.11	2回	7社	—

ものづくり工場管理実践塾 (原価管理編)	(株)MEマネジメントサービス 橋本 賢一氏	(集合研修) R1.10	2回	7社	10名
		(個社派遣) R1.11、R1.12	2回	2社	—
ものづくり工場管理実践塾 (仕事の教え方編)	日本産業訓練協会 府川 亮一氏	(集合研修) R1.9	1回	10社	15名
ものづくり工場管理実践塾 (変種変量生産編)	(一社) 中部産業連盟 松村 佳洋氏	(集合研修) R1.7	1回	11社	20名
ものづくり工場管理実践塾 (管理者育成編)	(一社) 中部産業連盟 松村 佳洋氏	(集合研修) R1.9～R2.2	4回	15社	21名
島根富士通による現場改善指導 (生産性向上プログラム)	(株)島根富士通 生産革新センター	(個別指導) R1.8～R2.3	8回	2社	—

(5) 設備の貸与

決算額 184,213千円

設備の近代化・経営の合理化を図ろうとする中小企業の経営基盤強化に必要な設備を財団が代わって購入し、長期かつ低利での割賦販売を実施した。

設備価格 100万円～1億円、期間7年以内、金利 1.75% [特利 1.60%]

但し、6,000万円以上1億円以下に限り期間12年以内

実績値 貸与件数 17社18件

(目標値：26件)

貸与金額 159,000千円

《業種別・地域別貸与件数》

地区/業種	製造業	建設業	サービス業	計
県東部	12	4	1	17
県西部	0	1	0	1
合計	12	5	1	18

(創業・人材支援グループ)

(1) 創業者への支援

①起業家の支援

決算額 335 千円

インキュベーションマネージャーを配置し、起業家勉強会やセミナー開催を通じ、起業を志す人や第二創業を計画している個人及び法人などを発掘するとともに、インキュベーション施設の活用を含め具体的な経営計画策定支援並びに、目標達成に必要な課題の抽出・解決方法のアドバイスなどにより起業支援を行った。

相談件数 183社 (目標値: 200社)

新規インキュベーション施設入居・創業企業数23社 (目標値: 20社)

《参考》 インキュベーション施設入居状況 (R2.3.31)

松江: 38室中17室 (16社) 石見: 8ブース中3ブース (3社)

②支援体制の強化

決算額 830 千円

市町村、商工団体、金融機関、NPO法人等との連携を深め、各地域の連携支援体制を強化するとともに各地域の起業支援活動を支援した。

また、創業支援施設の設立・運営支援において、安来市に設置された「寛の蔵」における運営支援を引き続き行った他、飯南町における研修支援等を実施した。

対象地域: 出雲市、益田市、大田市、安来市、飯南町、邑南町、

③実践型起業塾等の開催

決算額 7,464 千円

A. 起業希望者のうち地域経済への貢献度の高いビジネスプランを持つものに対し、課題解決型のためのプログラムを提供、専門家の派遣等として「STEP」を2会場で開催し、地域支援機関とともに事業化に向けた支援を行った。

◆松江会場

開催回数: 10回 (本編6回 プレセミナー2回 インターンシップ1回 フォロー1回)

参加者数: 5名・団体 専門家派遣回数: 4回

◆川本町会場

開催回数: 6回 (本編4回 フィールドワーク2回)

参加者数: 3名・団体 専門家派遣回数: 1回

B. また、県・支援機関等と連携し、「しまね起業家スクール」を開催した(説明会及びブラッシュアップ編をしまね起業家スクール実行委員会より受託)。

開催回数: 30回 (説明会1回 マインドアップ編3回 ブラッシュアップ編7回
プレゼン編4回) を松江と浜田でそれぞれ開催。

参加者数: 17名 (松江会場: 9名、浜田会場: 8名)

④創業補助金採択者へのフォローアップ

決算額 230 千円

中小企業庁において実施され創業補助金で採択された個人および中小・小規模事業者に対し、継続的なフォローアップを行った。

フォローアップ創業者数: 23社

⑤デジタルコンテンツ関連講座

決算額 1,841 千円

デジタルコンテンツを経営戦略の一つとして発信できる人材の育成を目的とした講座を開催した。

■実施講座一覧

セミナー・講座名	実施回数	参加者数	高満足度率
地域プロデューサー養成講座（シリーズ開催）	7	9	100%

(2) プロフェッショナル人材戦略拠点事業

決算額 12,252 千円

県内中小企業等の成長戦略の実現のため、主に大都市圏のプロフェッショナル人材の地方還流（UIJ ターン）を促進する活動を行った。

また、県内支援機関や金融機関と連携し、セミナー等の啓発活動により、県内企業のプロフェッショナル人材ニーズの掘り起こしを行うとともに、実際の求人求職サイトでの求人活動を通じ「求職者から選ばれる企業」になるためのシリーズ講座等を実施した。

- 実績値
- ・相談件数 180件（目標値 120件）
 - ・プロフェッショナル人材採用成約数：14件（目標値：15件）
 - 【内 訳】 有料職業紹介経由：8件 無料職業紹介経由：6件

◇PF人材拠点事業において実施したイベント・セミナー

セミナー・講座名	時期	回数	企業数	参加者数
兼業・副業事例勉強会	8月	1	8	12
求人票ブラッシュアップセミナー	9～12月	5	23	43
しまねUIターンフェア	9～11月	3	—	—
合計		8	31	55

(3) 産業人材育成支援事業

決算額 14,574 千円

県内企業のものづくり人材の育成を支援するため、島根県産業技術センター、松江工業高等専門学校及び島根県鐵工会と連携し各種の人材育成講座を開催した。

実績値

- ・開催講座数：30講座
- ・講座参加企業数：260社
- ・延べ受講者数：409名
- ・満足度率：88%（目標値：90%）

■実施講座一覧

連携	分野	セミナー・講座名	実施回数	参加企業数	参加者数	高満足度率
島根県産業技術センター	設計信頼性	材料力学の基礎と設計への応用(初級編)	1	12	25	91%
		構造解析シミュレーション体験セミナー	1	7	9	100%
		歯車の基礎とノイズ低減・強度向上技術	1	12	19	75%
		基本要素形状の設計技術	1	5	9	88%
		金属材料の腐食と防止対策	1	12	17	63%
		破損解析と疲労・強度設計	1	12	16	100%
		機械材料の基礎知識と選定手順	1	16	27	100%
		図面の基礎 LEVEL2(幾何公差)	1	14	30	93%
		強度設計の勘どころ	1	5	6	100%
		よくわかる熱処理	1	21	51	63%
	品質管理	EMC/組込み技術講座(10日間)	7	66	94	78%
食品製造	食品製造技術者のための衛生管理セミナー	2	22	33	100%	
松江高専	3DCAD	3次元CAD講座(4日間シリーズ)	3	13	16	100%
	電子制御	シーケンス制御講座	3	13	14	100%
		電子回路講座	2	4	4	100%
島根県鐵工会	技術C ものづくり	立型マシニングセンタ習得セミナー (4日間)	1	6	6	100%
財団自主事業	素材技術	中小鑄造企業におけるIoTの考え方	1	8	13	94%
		SDGsを考慮したものづくり産業のあり方～ 20年後を見据えた企業・技術者のあり方～	1	12	20	79%
合 計			30	260	409	88%

(4) ものづくり新人育成塾の開催

決算額 3,912千円

ものづくりの基本を学び、技術者としての自覚を醸成させることを目的に、県内ものづくり企業の新入社員を対象にした講座を開催した。

実績値

・開催講座数：8講座 ・参加者数：30名

2 しまねソフト研究開発センターの事業

県内 IT 産業の競争力強化を図るために、新商品・新サービス開発などの新事業創出支援、2～3年先の市場動向・必要技術を見据えた先駆的研究、セミナー、勉強会などの人材育成、最新機器の共同利用等の事業を行った。

実績値

先駆的研究・新サービス創出企業支援の促進 **事業化件数 3件**（目標5件）

競争力強化を図る企業支援の促進 **助成金採択件数 6件**（目標10件）

ITの利活用に向けた支援 **セミナー参加者満足度 92%**（目標90%）

(1) 新サービスの創出・競争力強化を図る県内企業の支援

決算額 13,823 千円

新サービスの創出・競争力強化を図る県内企業の支援を助成金により支援するとともに、事業アイデアを創出するための場（セミナー、アイデアソン等）を提供し、総合的に支援を行った。

① IT活用サービス創出シード支援助成金 【4件】

県内企業が売れるサービス・製品を市場へ投入することを目的に、顧客調査、プロトタイプ開発、サービス・製品開発を一貫して支援を行った。

② 試作・技術開発支援助成金 【3件】

VR・AR、IoT技術を用いた試作開発及び技術リスクが存在する事業で自ら開発可能か検証する試作開発支援を行った。

③ 受託開発競争力強化支援助成金 【1件】

県内企業が発注者により近い上流工程の受託や大規模な受託案件を獲得するための支援を行った

④ 開発ソフトウェア・サービス販路拡大支援事業 【5件】

県内企業等が自社で開発したソフトウェア製品等の販路を拡大するため、県外市場での新規顧客開拓等を目指す取り組みを支援し、もって競争力強化を図るため、県外での展示会出展費用や自社主催セミナーに係る経費の一部の助成を行った。

企業名	販路拡大計画名称
㈱オネスト	発注型 Web-EDI システム「e 商買」の販路拡大及び Sales Force Solution「e 商売」のマーケティングリサーチ
㈱シーエスエー	「積算らいでん」シリーズ顧客層維持・深耕計画
㈱日本ハイソフト	「ADVANCE/Web リスクアセスメント」販売促進
㈱MC セキュリティ	ネットステイブル・販路拡大
㈱ファーエンドテクノロジー	My Redmine 販路拡大

⑤新事業創出セミナー

最近のトレンド技術である5Gの活用セミナーや新規事業創出のためのアイデアソンを実施。また、ITOCではIT企業と県内の様々な産業のプレーヤーとのマッチングを図る目的で「ITOC X-tech ラボ」を設け、セミナーを実施した。

講座・セミナー名	内 容	受講者数
何が変わるの？5Gの社会	5Gで進化するコマース広がるビジネス ドコモの事例と県内パートナーに期待すること	103名
サイバーセキュリティセミナー松江/浜田	サイバー空間の現状/IoTに潜むリスクと対策/ グローバルセキュリティ人材	80名 47名
Kamiari Hack! #02	日本庭園由志園の10年後の集客を最大化するためのアイデアソン	26名
ITOC X-Tech ラボ Vol.1 「医療×Tech」	地域の医療資源×Technologyによるイノベーション創出の事例紹介とパネルディスカッション	50名
ITOC X-Tech ラボ Vol.2 「ローカル×Tech」	“ローカル×Tech”が産み出す地方創生の可能性についてセミナーとパネルディスカッション	45名

(2) 先駆的研究の促進

決算額 19,876千円

2～3年先の市場動向・必要技術を見据えたIoT、AI等をテーマに、大学・高専・公設試・民間企業等との共同研究を実施し、その研究成果の事業化の促進を図る。

①IoT周辺技術

組込言語 mruby/c の開発を進め、6月に Ver. 2.0 をリリースした。また、大学、高専、民間企業と共同研究を実施した。

共同研究契約締結先	研究テーマ
九州工業大学	軽量Rubyの新しいバーチャルマシンの開発、性能評価及び実用化に関する研究
松江工業高等専門学校	mruby/c を利用した IoT 教材開発
㈱テクノプロジェクト	鳥獣害対策のための IoT 機器開発

②AI等先端IT技術活用

県内IT企業の技術的課題解決のために技術相談会を毎月開催した。また、県内企業と3件の共同研究を実施した。

共同研究契約締結先	研究テーマ
㈱八東電工	業務効率に向けた電気図面データにおける画像認識技術の検証
㈱テクノプロジェクト	論文の要約作成における機械学習の適用可能性の調査・検証
㈱シバオ	変形加工変化に関する要因解析及び機械学習の活用可能性の調査研究

(3) IT関連技術者の育成

決算額 2,567千円

島根県内のIT産業の強みを拡大するためのOSS/Rubyに関する講座や、最新の技術動向に関する人材育成講座を行った。

講座・セミナー名	内 容	受講者数
機械学習プラットフォーム・サービスの選び方	松江と出雲で開催。機械学習プラットフォームの特徴など解説	18名 14名
デザイン思考ワークショップ	デザイン思考を活用した開発手法について、体験を通してノウハウを学ぶ	25名
クラウドハンズオン講座	AWS を用いて Web サービスの構築方法をハンズオン形式で学習	8名

(4) I o T ・ A I 関連機器利活用事業

決算額 3,234 千円

ウェアラブル機器やドローン等を活用した新たな商品やサービス創出を促すため、当該機器を整備し、その操作方法や利活用方法を周知するとともに、県内事業者等が実際に機器を用いてビジネスアイデア等を検証する取り組み支援を行った。

・セミナーの開催

講座・セミナー名	内 容	受講者数
最先端機器体験会 in 隠岐	ITOCminilab 機器体験会	10名
ドローン体験会	ドローンの操作体験	12名
ドローンを飛ばしてみよう	西部高等技術校のものづくり体験フェスタ	57名
VR がもたらす地方の未来	VR 技術による社会課題の解決	40名
電気刺激回路と VR コンテンツ	VR 周辺技術の最新情報	10名

・機器の共同利用

企業名	利用機器	内 容
(株)日立メタルレジン	Tobii Pro グラス 2	製品検査員の作業のバラツキ確認
松江工業高等専門学校	Microsoft HoloLens	車椅子利用者向け新 AR ゲーム制作
(株)トレンド	Tobii Pro グラス 2	広告物の客観的視線による効果検証

(5) しまねソフト研究開発センター (I T O C) の運営

決算額 38,212 千円

R u b y を中心とした O S S の先端的、基盤的な研究開発の支援を行い、その成果を県内企業が活用できるように「しまねソフト研究開発センター」の運営を当財団が行った。

- ① 研究員の配置 昨年度に引き続き 3 名の研究員を配置
- ② 顧問会議の開催 3 月末に予定していたが新型コロナウイルスの影響で未開催
- ③ 石見地域 IT 巡回専門員の配置 石見事務所に 1 名の IT 巡回専門員の配置

3 新事業支援課の事業

県内企業の新製品・新技術開発を促進するため産学官の交流、共同研究のコーディネート、知的財産活用支援や製品開発等の経費助成を行い、県内企業の成長分野参入や提案型企业への転換する取り組みを支援した。

実績値 新技術・新製品事業化件数 8件（目標値：10件）

（技術支援グループ）

（1）産学金官連携による課題解決・事業化の促進

決算額 16,218千円

技術コーディネーター3名、技術アドバイザー5名を配置し、高等教育機関や公設試験研究機関などとの連携により、県内企業の新事業展開や新分野進出等の意欲的な取組みをサポートした。

実績値 コーディネート件数 91件（目標値：70件）

事業化件数 2件（目標値：3件）

（参考：相談元62社・機関、マッチング先90社・機関）

（2）新技術・製品開発の促進

決算額 48,443千円

各種助成金により自社製品や固有技術の開発を支援するとともに、技術シーズの県内企業への移転を促進するためのコーディネート等を行った。

実績値 採択件数 11件（目標値：18件）

① 市場調査支援助成金

市場調査及び試作開発に対する助成金（1/2以内、上限500千円、1年以内）

・採択件数6件、交付決定額2,695千円

企業名	所在地	業種	交付決定額
(有)ギムティ	雲南市	繊維製品製造業	307千円
(株)S-Nanotech Co-Creation	出雲市	その他の製造業	500千円
(株)守谷刃物研究所	安来市	金属製品製造業	500千円
PuREC(株)	出雲市	化学工業	388千円
秦精工(株)	安来市	金属製品製造業	500千円
(株)タカハシ包装センター	浜田市	紙加工品製造業	500千円

② しまね産業基盤高度化支援助成金

事業化促進助成金【専門家知見利用枠】

事業化に向けた研究開発に対する助成金（1/2以内、上限2,000千円、1年以内）

企業名	所在地	業種	交付決定額
(有)渡邊水産	出雲市	食料品製造業	2,000千円

事業化促進助成金【大学等技術利用枠】

県内の大学及び高等専門学校の研究シーズを活用し連携して行う、事業化に向けた研究開発に対する助成金（1/2 以内、上限 5,000 千円、2 年以内）

企業名	所在地	業種	交付決定額
(株)mAbProtein	出雲市	化学工業	4, 7 5 4 千円

③ 革新型研究開発助成金

革新的な新技術開発等に対する助成金（1/2 以内、上限 5,000 千円/年、2 年以内）

・採択件数 2 件、交付決定額 3, 1 1 3 千円

企業名	所在地	業種	交付決定額
アイレック(株)	出雲市	化学工業	2, 0 9 4 千円
富士酒造(資)	出雲市	酒類製造業	1, 0 1 9 千円

④ 特殊鋼産業成長分野進出促進助成金

特殊鋼関連産業の成長分野進出に向けた製品開発等に対する助成金

（1/2 以内、上限 5,000 千円、1 年以内）

企業名	所在地	業種	交付決定額
日立金属(株)安来工場	安来市	金属製品製造業	5, 0 0 0 千円

(3) 国の競争的資金活用支援

決算額 81,491 千円

国の戦略的基盤技術高度化支援事業及び地域中核企業創出・支援事業に採択された企業に対し、当該事業の円滑な実施を図るため、支援機関として アドバイスや情報提供などを行った。

①戦略的基盤技術高度化支援事業

企業名	所在地	内容
アイレック(株)	出雲市	ラジアルタイヤの性能を飛躍的に向上させる新規ハイブリッド樹脂の開発
竹内電機(株)	松江市 本社： 兵庫県	高収率粒子製造を可能とするインバータ式ハイブリッド I C P 装置の開発
日本電子精機(株)	松江市 本社： 奈良県	医療・介護従事者および対象者の負担を軽減する印刷法を基軸とした電極作製技術を用いた使い捨て可能な離床センサーの開発

②地域中核企業ローカルイノベーション支援事業

企業名	所在地	内容
地域中核企業群 「SUSANOO」	安来市 松江市	「しまね特殊鋼産業クラスター」による航空機ビジネス拡大プロジェクト
(株)藤井基礎設計事務所	隠岐の島町	リグノフェノールの事業拡大戦略の構築及び販路拡大

(4) 知的財産活用の支援

① 総合支援窓口の設置

決算額 15,610 千円

島根県発明協会 との連携により「INPIT 島根県 知財総合支援窓口」を設置し、県内中小企業等の知的財産活動に対して、アイデア段階から事業化までをワンストップサービスで支援した。

実績値 ・ 相談対応件数 1, 342 件 (目標値: 1, 310 件)
・ 課題解決率 99% (目標値: 90%)

② 助成金による外国出願支援

国際的な事業展開や知的財産権侵害に対応するため、戦略的に外国出願を行う中小企業に対し、その出願に要する経費の一部を助成した。

実績値 ・ 助成件数 5 件延べ 10 地域 (目標値: 15 件)

採択区分	出願国	助成金額
特許	中国, 台湾	675 千円
特許	中国, 台湾	607 千円
商標	ベトナム, 中国	202 千円
商標	中国	317 千円
特許	中国, 韓国, EU	1, 174 千円

(5) 産業クラスター等に対する支援

地域産業の底上げ、個別企業の競争力強化を図るため、県内企業で構成する各種協議会等の運営や各種取組みの支援を行った。

- ・ 島根県特殊鋼関連産業振興協議会
(事務局活動の参画と、参加企業への意見ヒアリング)
- ・ SUSANOO
(研修事業等の企画運営、国内外展示会・商談会等の販路開拓支援)
- ・ 島根県鋳造関連産業振興協議会
(事務局活動に参画し人材育成研修の企画運営を実施)

(6) 技術振興事業

決算額 716 千円

県内企業の技術振興を目的として、財団自主事業として以下の事業を実施した。

- ・ 全日本製造業コマ大戦の開催 2 場所 (出雲、益田)、12 社・校参加

4 販路支援課の事業

県内企業の製品・技術の販路拡大のため、首都圏や海外等の企業マッチング及び販売戦略等の助言を行い、県内企業の販路開拓支援を行った。

実績値 取引成立件数 154件 (目標値：120件)

(取引支援グループ)

(1) 戦略的取引先確保推進事業

決算額 26,772千円

県内ものづくり企業の取引拡大を目的に、首都圏等で開催される専門の展示会・見本市への共同出展、出展経費助成、及び商談会開催を通じて、県外発注企業と県内製造業の効率的な商談の場の提供を行った。

実績値 取引成立件数 98件 (目標値：70件)

①展示会出展支援 (島根ブース設置)

展示会名 (地域/会期)	出展社数	商談件数	成立件数
第4回名古屋機械要素技術展 (名古屋/H31. 4. 17-19)	5社	155件	4件
第22回関西機械要素技術展 (大阪/R1. 10. 2-4)	10社	188件	4件
第24回機械要素技術展 (東京/R2. 2. 26-28)	8社	63件	1件
計3展示会	23社	406件	9件
過年度開催展示会等商談におけるR1年度成立件数			26件
合 計			35件

②展示会出展支援 (出展経費助成)

企業名	展示会名	商談件数	成立件数
(株)切川物産	メンテナンス・レジリエンス TOKYO2019	44件	—
(株)ニッポー島根工場	第3回関西農業資材 EXPO	24件	—
島根自動機 (株)	第22回関西機械要素技術展	15件	—
キョ・エンジニアリング (株)	第46回国際福祉機器展 H. C. R2019	53件	9件
エステック (株)	第1回ファーマラボ EXPO	64件	—
(株)研電社	第1回国際水ソリューション総合展	13件	—
(株)加地	第45回国際福祉機器展 H. C. R2018	12件	8件
益田クリーンテック (株)	メカトロテックジャパン 2019	15件	2件
スマイルファクトリー (株)	ジャパン・キャンピングカーショー2019	13件	5件
サン電子工業(株)	第12回オートモーティブワールド	67件	—
シマネ益田電子(株)	第20回半導体・センサパッケージング展	26件	—
(株)シティプラスチック	第8回高機能プラスチック展	7件	—
計12社		353件	24件

過年度開催展示会等商談における R1 年度成立件数	24 件
合 計	48 件

③商談会開催事業

商談会名・地域	会 期	参加社数	商談件数	成立件数
しまねものづくり企業交流会（東京）	R1. 6. 20	13 社	86 件	—
中国ブロック合同商談会（山口）	R1. 9. 12	26 社	98 件	5 件
しまねものづくり企業交流会（守口門真）	R1. 12. 5	8 社	40 件	1 件
山本精工(株) 個別商談会	R1. 8. 20～21	8 社	8 件	1 件
楠精工(株) 個別商談会	R1. 11. 18	5 社	5 件	2 件
ニッター精器産業(株) 個別商談会	R1. 11. 20～21	6 社	6 件	1 件
鬼頭精器製作所(株) 個別商談会	R1. 11. 20～21	6 社	6 件	1 件
(株)和田製作所 個別商談会	R2. 1. 20～21	5 社	5 件	1 件
計 8 商談会		77 社	254 件	12 件
過年度開催商談会における R1 年度成立件数				3 件
合 計				15 件

(2) 首都圏等販路開拓強化事業

決算額 6,709 千円

①首都圏等販路開拓強化事業

首都圏に販路開拓アドバイザーを配置し、県内製品の販売戦略の助言、及び販路開拓支援を実施した。

実績値 取引成立件数 7 件（目標値：10 件）

項 目	マッチング数	成立件数
販路アドバイザー・販路ナビ等によるマッチング	130 件	7 件

②しまねビジネスセンター東京の運営

決算額 12,150 千円

首都圏進出に取り組む県内企業のスタート時点の支援を目的として、しまねビジネスセンターを設置し、オフィス活用できるレンタルブース（6 ブース）、及び商談等に利用できるプレゼンルーム（定員 8 名）や応接室（定員 4 名）の提供を行った。

◇しまねビジネスセンター東京：東京都港区浜松町 2 丁目 2-15 浜松町ゼネラルビル 6F

実績値 高満足度利用者率 100%（目標値：90%）

レンタルブース入居企業 3 社（R2.3 末現在）

企業名	所在地	業 種
(有)ウェルシー	出雲市	衣服・繊維製品製造業
(株)コウダイ	松江市	機械金属製造業
(株)まつえペイント	松江市	塗料卸売業

③受注力向上取引先開拓セミナー

展示会等を活用し売上拡大を積極的に図ろうとする県内企業を対象に、効果的な商談を行うための受注力向上セミナーを開催した。

実施内容	時期	受講者数	満足度
「中小ものづくり企業に求められる営業戦略」 講師：(株)出雲 代表取締役 大坪 勤 氏	R1. 8. 9	12 社 16 名	69%
「先端技術を活用したこれからの営業戦略」 講師：(株)トルクス 山田 宏道 氏	R2. 2. 18	7 社 8 名	100%

(3) 下請取引等支援事業

決算額 2,376 千円

機械金属・樹脂・電気を中心とした県内ものづくり企業と県内外発注メーカーとのパートナーシップ構築を目指した新規取引のあっせん活動を行った。

実績値 取引成立件数 22 件 (目標値：20 件)

項目	マッチング数	成立件数
職員等による下請取引あっせん活動	273 件	22 件

また、適正かつ円滑な取引推進を目的とした「下請取引適正化講習会」「下請取引改善講習会」「価格交渉サポートセミナー」の開催により法令等の周知を行うとともに、下請駆け込み寺を設置し、取引に関する苦情相談対応を行った。

実績値 下請駆け込み寺相談件数 19 件

(4) 戦略的ビジネスパートナー獲得支援事業

決算額 4,000 千円

県内外の優れた技術力を有する企業との連携による、技術習得及び新規受注等を目的とした人材の派遣や受入れ、また、県外の試験研究機関等との共同研究を行うことを目的とした滞在型の人材派遣を試みる県内企業に対し、その経費に対する助成を行った。

実績値 採択件数 2 件 (目標値：3 件)、
※取引拡大企業数 2 社 (目標値：2 社) ※過年度含む

企業名	所在地	テーマ
松江山本金属(株)	松江市	DMG 森精機奈良工場における大物加工部門生産移管に伴う精密切削加工のスペシャリストの育成 (派遣型)
(株)研電社	出雲市	養豚排水・し尿処理プラントの活性汚泥浄化槽および散気管の開発 (共同研究型)

(国際化支援グループ)

(1) 海外展開に取り組む企業への支援

①島根ものづくり企業海外展開総合支援助成金（製造業向け（食品・工芸品を除く））

ものづくり企業の海外展開に関する市場調査、販路開拓等にかかる経費の助成を行った。

決算額 6,631 千円

実績値 採択件数 7件 (目標値: 10件)
取引拡大企業数※ 3社 (目標値: 2社) ※過年度含む

[現地市場調査等]

企業名	所在地	業種	対象国
秦精工(株)	安来市	金属製品製造業	タイ、シンガポール
エステック(株)	松江市	一般機械器具製造業	ベトナム
(株)キグチテクニクス	安来市	金属製品製造業	米国、フランス、英国

[海外進出計画策定]

企業名	所在地	業種	対象国
(株)浅野歯車製作所	松江市	一般機械器具製造業	タイ

[海外販路開拓]

企業名	所在地	業種	対象国
アイレック(株)	出雲市	化学工業	中国、タイ、ベトナム インドネシア、
(株)パッケージ中澤	松江市	和洋菓子用包装紙製 造および販売	米国、韓国、台湾、 ドイツ、フランス、
マシン・テクノロジー(株)	松江市	機械製造業	中国

②しまね海外販路開拓支援助成金（食品・工芸品製造業、その他業種向け）

食品製造業等の海外販路開拓等にかかる経費の助成を行った。

決算額 12,994 千円

実績値 採択件数 21件 (目標値: 25件)
取引拡大企業数※ 18社 (目標値: 9社) ※過年度含む

企業名	所在地	業種	対象国
(株)岡田屋本店	益田市	酒類製造・販売業	台湾、中国、ベトナム、 米国
しまね有機ファーム(株)	江津市	健康食品製造販売業	イタリア、ドイツ、 ベルギー、英国

(株)kikunobu	松江市	衣類・小物の卸売業	フランス
日本海酒造(株)	浜田市	酒類製造・販売業	シンガポール、香港、マレーシア
(有)奥出雲薔薇園	大田市	農産品加工販売業	米国、フランス
(株)出雲国大社食品	出雲市	水産練製品製造業	米国、豪州
石州和紙久保田	浜田市	石州和紙製造業	オランダ
(株)海産物松村	出雲市	水産食料品製造業	米国、ベトナム、豪州、韓国
福泉堂	出雲市	和菓子製造販売業	米国
(有)あさつ	出雲市	大豆加工食品製造業	米国、フランス
(株)シーライフ	浜田市	水産食料品製造業	米国、シンガポール、台湾
西田和紙工房	浜田市	石州和紙製造業	オランダ
(株)森本商会	浜田市	農産品加工販売業	台湾、香港
(有)山本粉炭工業	益田市	粉炭の製造・販売業	ラオス、タイ
(株)しちだ・教育研究所	江津市	教材製作・販売業	中国、香港、韓国、ベトナム、フィリピン、カンボジア、タイ、インド、英国、ルーマニア
(株)SOL JAPAN	松江市	水産加工業	タイ、台湾、香港
(株)井ゲタ醤油	出雲市	醤油・調味料の製造販売業	米国、ベトナム、スイス、フランス
(有)けんちゃん漬	出雲市	漬物の製造販売業	米国、台湾、ベトナム、フランス
(株)玉造温泉まちデコ	松江市	美肌化粧品販売業	台湾
(株)竹下本店	雲南市	酒類製造・販売業	フランス、米国、中国、韓国、シンガポール、
宇山営農組合・(有)藤本米穀店・ライメックスジャパン(株)・雲南市	雲南市	農業	台湾

決算額 3,142 千円

(2) 勉強会等の開催

セミナー及び勉強会を企画開催し、海外市場動向や進出事例等を学んでいただくことにより、参加企業の海外事業展開への意識醸成と計画策定に向けた支援を行った。

実績値 新規参加企業数 27社 (目標値: 3社)

◆グローバル戦略構築セミナー (海外展開に向けた意識啓発セミナー)

時期	実施内容	参加者
第1回 7月30日	「今、なぜ、タイ、ベトナムへの進出が有効か」 講師：タイ投資委員会 エグゼクティブディレクター・ディレクター ソンクリン・プロイミー 氏 ジェトロ海外調査部 アジア大洋州課 上田 弘大 氏 日越ビジネス支援センター 顧問 大森 啓至 氏 大和建工材 (株) 代表取締役 武田 敏治 氏	38名
第2回 9月5日	「ASEANにおける今後の成長市場について」 講師：アジア・アライアンス・パートナー ジェネラルマネージャー チャクリット・ポンハ ^o インチャイ 氏 C. C. S ADVANCE TECH CO., LTD. グループマネージングディレクター クリアンクライ・マノプラチャイラト 氏 Thai Health Promotion Foundation ディレクター チャンウィット・ワサンサラナット 氏 秦精工 (株) 代表取締役 秦 友宏 氏 モルツウエル (株) 代表取締役 野津 積 氏	36名

◆しまね中小企業海外展開勉強会 (海外展開の実践的知識を習得するためのシリーズ企画)

時期	実施内容	参加者
第1回 9月27日	「海外展示会有効活用講座」 講師：(株) IAC 代表取締役 秋島 一雄 氏	7名
第2回 10月10日 ～11日	「海外展開のためのビジネス英語講座」 講師：トレード・コンシェルジュ Street Smart 代表 法嶋 由昭 氏	14名
第3回 12月6日	「海外向けウェブサイトの構築とメンテナンス」 「海外販路開拓のための代理店・販売店活用術」 講師：グローバル・ビジネスマッチング・アドバイザー 山本 雅暁 氏	8名

◆アセアン現地視察 (現地事業環境確認・連携構築のための視察ミッション)

時期	実施内容
11月17日～11月22日 (参加者4社、3機関)	視察国：ベトナム (ハノイ) ・タイ 概要：進出日系企業・現地ローカル企業視察 現地教育機関視察、現地の雰囲気・インフラ環境確認

(3) 海外展示会への出展、海外企業との商談会開催事業

決算額 5,149 千円

拡大する海外市場の獲得を目指す県内製造業の販路開拓を支援するため、他の支援機関等との連携のもと、海外展示会への出展及び海外企業との商談会を開催した。

実績値 取引成立件数 25件 (目標値: 5件)

展示会・商談会名及び地域	会期	参加社数	商談件数	成立件数
METALEX2019 (タイ・バンコク) ※やまぐち産業振興財団との共同出展	R1. 11. 20 ~23	2社	121件	11件
ものづくり海外取引商談会・企業交流会 (タイ・バンコク) 2019 ※島根・ビジネスサポート・オフィスとの共催企画	R1. 11. 20 ~23	1社	1件	—
計2展示・商談会		3社	122件	11件
過年度開催展示会等商談における R1 年度成立件数				14件
合計				25件

(4) 貿易・投資相談などによる支援

決算額 613 千円

海外・国内のネットワークを活用し、県内企業の個別ニーズに対して、具体的な輸出入取引や、技術供与、海外展示会出展による販路開拓案件を中心に商談フォロー、貿易実務に対する支援、海外情報の提供など海外展開・取引に関する支援を実施した。

実績値 課題解決率 100% (目標値: 90%)

取引成立件数 2件 (目標値: 5件)

◆貿易相談、海外助成金事業者に対するアドバイス

地域	相談件数	業種
出雲部	45件	製造業 40件 (食品 13件)、非製造業 5件
石見部	20件	製造業 11件 (食品 7件)、非製造業 9件
合計	65件	

◆現地調査・情報収集活動等

財団メールマガジン等を通じて国内外のセミナー・補助事業、また、国内外のネットワーク先に対する県内企業の輸出商品に関する情報等を随時提供した。また県内外で開催されたセミナーに参加し、情報収集を行った。

◆海外助成金事務、フォローアップ

しまね海外販路開拓支援助成金の申請対応、フォローアップ、精算手続き等で採択企業訪問を行い、各社の支援を行った。

石見事務所の事業

石見地域の事業者の方々に対して、起業・創業、経営、人材確保、技術、販路（海外展開含む）など経営課題に対する様々な相談に対応した。

また、（公財）ふるさと島根定住財団石見事務所及び島根県商工会連合会石見事務所と連携し、総合支援窓口「石見産業支援センター（いわみぷらっと）」として石見地域における産業振興及び地域づくり支援を総合的・横断的に展開した。

- ・いわみぷらっとインキュベーションルームの運営
- ・専門家の派遣（再掲）

（１）食品製造業向け（HACCP関連）セミナーの開催

食品関連産業を対象に「HACCP手順書作成」演習を開催した。

- ・HACCP導入のためのポイント解説（１回）

隠岐会場 10社14名



- ・モデル題材を基にしたHACCP手順書作成演習（５回）

出雲会場 22社29名、隠岐会場 7社10名、浜田会場 17社26名

松江会場 22社31名、益田会場 11社14名



- ・ 自社製品HACCP手順書作成個別演習指導（6回）

出雲会場 16社 21名、隠岐会場 9社 9名、浜田会場 9社 12名

松江会場 5社 7名、川本会場 2社 3名、益田会場 6社 8名



（2）ICT活用による企業PR力向上モデル事業（財団の自主事業）

県内企業の魅力発信力の向上や地元就職に向けた学生等の意識向上に寄与することを目的に、企業の魅力を動画によりVRを体験できるコンテンツの実証実験のため、石見地域の4雇用促進協議会（大田市・邑智郡・江津／浜田・鹿足郡）を通じて、企業の魅力を撮影したVR動画を体験できるコンテンツを4社モデルケースとして制作した。



（3）その他

石州瓦工業組合及び島根県産業技術センター浜田技術センターと連携して、石州瓦産業の異分野参入に向けた調査を実施した。

【石見事務所 人員体制】

- ・プロパー職員 3名、専門員 1名
- ・よろず支援拠点コーディネーター 1名
- ・よろず支援拠点専門サブコーディネーター 4名
(デザイン、企画プロデュース、IT活用、事業計画・創業支援等)
- ・プロフェッショナル人材戦略サブマネージャー 1名
- ・金融アドバイザー 1名
- ・技術コーディネーター 1名
- ・IT巡回相談員 1名

(4) 財団広報の強化

決算額 709 千円

財団の事業や組織について、企業や県民に幅広く知ってもらう広報活動に努めた。

主な活動:

- ・ 県と共催での施策説明会&相談会 5か所 (松江、出雲、大田、浜田、益田)
- ・ 離島や中山間地向けに組織内で『あなたの街に行きます』隊員を設ける
- ・ 山陰中央新報社の記者との勉強会
- ・ 外部講師による広報マインド向上研修を財団職員向けに計画し2回実施
- ・ 財団メールマガジン『アシスト』を企業等約 3800 先へ毎週火曜日に発信

実績値 広報活動：プレスリリース、マスコミへの人的紹介 98件
広報実績：新聞&TV等の取り上げ状況 59件
(山陰経済ウィークリー49%, 山陰中央新報 29%, 他新聞等 8%, TV等 15%)

(5) 人材育成の強化

より深く企業支援を行うため、中小企業診断士養成研修や自主研修等の機会を積極的に増やし、人材育成の強化を図った。

- ・ 中小企業診断士登録：1名 (上半期の中小企業大学校にて養成課程を受講し卒業)
- ・ 中小企業診断士1次試験合格者：3名 (8月広島で受験)

計画的に順次、養成課程等を経て診断士登録を目指す。

令和元年度事業の事業評価（行動目標と成果目標）

全体の事業目標：広義のCS調査による満足度100%【実績90.4%】

課(グループ)名	事業	説明	行動目標	行動実績	達成率	成果目標	成果実績	達成率			
経営支援課							不満足度	1%	1.5%	98%	
(総合相談G)	総合相談及びコーディネート	個別企業相談支援 ・専門スタッフ配置 ・関係団体との連携	支援企業数	2000社	2091社	105%	不満足度率	0%	1.5%	98%	
			うち新規30%	600社	700社	117%					
	よるず支援拠点	個別企業相談支援の拡充強化 ・専門家派遣や連携チーム支援	相談件数	2300件	5169件	225%	目標達成企業数	69社	54社	78%	
	経営力の強化促進	経営力革新支援	承認取得企業数	40社	44社	110%					
		生産設備導入支援	採択件数	13社	4社	31%					
		グループ化支援	グループ化支援数	2グループ	0	0%					
		IoT等活用による生産技術の導入	採択件数	2社	2社	100%					
		国際規格等 認証取得支援事業助成金	採択件数	4社	3社	75%					
		衛生認証当等 認証取得支援事業助成金	採択件数	3社	1社	33%					
		事業承継新事業活動支援助成金	採択件数	5社	0社	0%					
HACCプラン作成支援研修	受講企業数	70社	136社	194%	参加者高満足度率	90%	83%	93%			
専門家の派遣	専門家派遣事業 (食品製造業、IoT含む)	派遣企業数	90社	96社	107%	課題解決率	90%	100%	111%		
設備の貸与	黒制度	相談企業数	50社	25社	50%	支援企業数	25件	18件	72%		
(創業・人材支援G)							起業・創案件数	20件	23件	115%	
(総合相談G)	起業家支援	経営計画策定、アドバイス等の起業家支援	相談対応件数	200件	183件	92%	創業者数・イン入居	20社	23社	115%	
	実践型起業塾	起業希望者のビジネスプランに対し、課題解決型プログラムを提供、事業化に向け支援	プレセミナー開催	3回	3回	100%	支援件数	8件	8件	100%	
	プロフェッショナル人材戦略拠点	プロフェッショナル人材ニーズ把握及びコーディネート	相談件数	100件	182件	182%	成約件数	15件	14件	93%	
	産業人材育成支援	ものづくり産業中核技術者育成	受講企業数	100社	260社	260%	参加者高満足度率	90%	86%	96%	
			開催講座数	8講座	8講座	100%	新人育成者数	30人	30人	100%	
しまねソフト研究開発センター							事業化件数	5件	3件	60%	
(総合相談G)	先駆的研究・新サービス創出企業支援の促進	先駆的研究の促進	研究テーマ	2テーマ	2テーマ	100%	事業化件数	5件	3件	60%	
		企業との共同研究	共同研究件数	8件	6件	75%					
	競争力強化を図る企業支援の促進	新サービス創出企業の助成金等による支援	採択件数	20件	4件	20%	採択件数	10件	5件	50%	
		受託開発競争力強化助成金・開業ソフトウェア販路拡大支援助成金による支援	採択件数	10件	5件	50%					
ITの利活用に向けた支援	ITの利活用に向けた技術相談会・各種セミナー等の実施	技術相談会・各種セミナー開催数	60回	64回	107%	参加者高満足度率	90%	92%	102%		
新事業支援課							新技術・新製品等事業化件数	10件	8件	80%	
(技術支援G)	産学金官連携による課題解決・事業化の促進	技術コーディネート支援	コーディネーター件数	70件	91件	130%	事業化に取組み始めた件数	3件	2件	67%	
	新技術・製品開発の促進	各種助成金による技術・製品開発の支援	採択件数	18件	11件	61%	事業化件数 (過年度助成金分を含む)	7件	6件	86%	
	国の競争的資金活用支援	国の競争的資金(地域中核、サポイン事業)に採択された企業に対する支援	支援企業数	3件	5件	167%	補助事業の目的を達成した企業数	3社	5社	167%	
	知的財産活用の支援	総合支援窓口の設置	相談対応件数	1310件	1342件	102%	課題解決率	90%	99%	110%	
助成金による外国出願支援		採択件数	15件	5件	33%						
販路支援課							取引成立件数	110件	154件	140%	
(取引支援G)	県外での販路拡大に取り組む企業への支援	共同出展、出展経費の助成、商談会等の開催による支援	マッチング件数	900件	1013件	113%	取引成立件数	70件	98件	140%	
		販路開拓AD等の配置	マッチング件数	100件	130件	130%	取引成立件数	10件	7件	70%	
		首都圏等における販路開拓支援体制の整備	しまねビジネスセンター東京 運営	入居企業数	6社	3社	50%	利用者高満足度率	90%	100%	111%
		下請取引の支援	取引斡旋	マッチング件数	200件	273件	137%	取引成立件数	20件	22件	110%
		取引拡大等のための技術習得等に対する支援	技術習得等を目的に行う職員派遣や専門家受け入れに係る経費の助成	採択件数	3件	2件	67%	取引拡大等した企業数 (過年度助成金を含む)	2件	2社	100%
		(国際化支援G)	海外展開に取り組む企業への支援	助成金による海外展開への支援(ものづくり企業)	採択件数	10件	7件	70%	取引拡大等した企業数 (過年度助成金を含む)	9社	3社
助成金による販路拡大への支援(食品製造業・サービス産業)	採択件数			25件	21件	84%	取引拡大等した企業数 (過年度助成金を含む)	23件	18件	78%	
勉強会等の開催	開催回数			7回	6回	86%	新規参加企業数	3件	27件	900%	
海外展示会への出展、海外企業との商談会開催支援	マッチング件数			60件	122件	203%	取引成立件数	5件	25件	500%	
貿易・投資相談、情報収集、市場調査の実施など	相談対応件数			200件	211件	106%	課題解決率	90%	100%	111%	
総務企画課							取引成立件数	10件	27件	270%	
(総務企画G)	施設の管理	県産業高度化支援センターの管理運営	会議室利用件数	500件	699件	140%	利用者高満足度率	90%	96%	107%	
	島根県中小企業支援センターの連携促進	連携による企業支援 ネットワーク構築推進	他機関連携件数	1000件	1537件	154%	貢献度調査	100%	95%	95%	